

◇溢れる笑顔と明るい未来のために、私たちは走り続けます

開設以来「地域のみなさまから愛される施設」をモットーに福祉の現場から「誰もが住みよい社会」とは何かを考え続けてまいりました。ご利用者様個々のご希望に応え、安心して楽しいひと時を送って頂けるよう、質の高い心あたたまるサービスの提供に努めるためにも職場環境の整備とワーク・ライフ・バランスを推進しております。これからも、ご利用者様と社員の溢れる笑顔のため、私たちは走り続けます。



助成金活用

助成金の活用でワーク・ライフ・バランスを推進。

「働き方改革推進支援助成金」を活用し、福祉車両を増車したことで特に降雪の多い冬季間の乗車作業がスムーズになった。送迎担当者だけでなく全体の業務の効率化と作業時間短縮が大幅に改善し、勤務間インターバル制度を設けたことでワーク・ライフ・バランスが一層向上した。また、2時間単位の年次有給休暇制度及び3日間の連続休暇取得促進により、今年度の年次有給休暇取得率は90.6%を達成した。

コミュニケーション

社員の意見を取り入れながら働きやすい魅力ある職場へ。

「働き方改革推進支援助成金」の受給要件として、労働時間等改善委員会を設置し労使で話し合う機会を設けたところ、回を重ねるにつれ社員から前向きな提案がされるようになり、食器洗い乾燥機・自動掃除機・高圧洗浄機を立て続けに導入したことで、職場環境の改善及びサービスの質の向上が図られた。会議では、年次有給休暇や時間外労働、連続休暇等の労務管理改善についても話し合いがなされ、一人一人の意見を尊重したことで社員の経営感覚が高まり、それが全体のモチベーションアップにもつながっている。

◆トップのコメント

弊社では、「自立支援」と「利用者本位」を基本理念として、心暖まるサービスの提供と、ご本人・ご家族様の意向を丁寧にお聞きすることを心がけております。

ご本人・ご家族様から、サービス内容にご満足をいただき継続利用していただくために、職員の専門性やスキルアップはもとより、サービスを提供するスタッフが、「働きやすい職場」・「やりがいのある職場」と思えるような環境を整えることが大切だと思います。

私は、平成31年4月の就任来、会社の方向性を伝え職員との意見交換により、「退職共済への加入」「年に一度の昇給」「職員互助会の結成」「2時間単位の有給取得」等を行い、併せて、職員の要望に応え負担軽減や業務効率化のため、各種機器の導入も実現しました。

今後も、「今日より明日の創意・工夫」を念頭に、町や地域から親しみと頼りがいのあるサービス提供事業者として、職員とともに自覚と責任を持って進んでいきたいと思っております。